

TSR - Press Release

2012年 EAI/ESB 市場の調査結果を発表

2012年 EAI/ESB市場規模は119億円

クラウドコンピューティングの利用が進むにつれて、クラウド間連携のニーズが高まっていく

株式会社 テクノ・システム・リサーチは 2012年 EAI/ESB 市場の調査結果を発表致しました。

2012年のEAI/ESBの市場規模は119億円、数量ベースでは対前年比0.3%増、金額ベースでは2.7%の減少となりました。

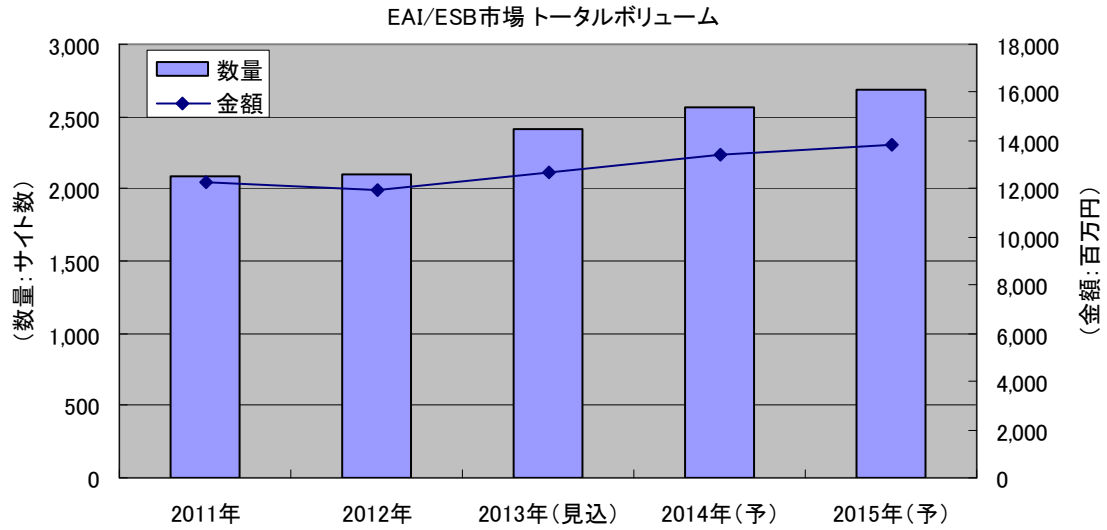
企業内のシステム統合が進むことによりシステム間連携の見直しが進み、EAI/ESBの導入は拡大しています。しかし、高価なEAI製品から安価なESB製品への切り替えが進んでいるため、導入単価は下落傾向にあります。

ただし、完全にEAIがESBに置き換わるということではなく、メインフレームとの接続や大量のトランザクション処理、高速なレスポンスが求められる場面では、優位性のあるEAIは継続して利用され続けていきます。

今後は、企業におけるクラウドコンピューティングの利用が進むにつれて、社内システムとパブリック・クラウドとの連携、異なるパブリック・クラウド間の連携へのニーズが高まっていくと予想しています。

特に、開発環境・実行環境が異なる社内システムとパブリック・クラウドとの連携では、システム連携のための工数やコストの削減にEAI/ESB製品が効果を発揮します。

TSRでは今後EAI/ESB市場は2015年には138億円まで市場規模が拡大すると予想しています。



【リリース及び資料のお問い合わせ先】

株式会社 テクノ・システム・リサーチ

第2グループ 浅沼 邦明 Tel: 03-3851-5651